

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成27年10月15日 (2015.10.15)

【公開番号】特開2014-46975(P2014-46975A)

【公開日】平成26年3月17日 (2014.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-014

【出願番号】特願2012-192978(P2012-192978)

【国際特許分類】

B 6 5 D 1/26 (2006.01)

B 3 2 B 27/36 (2006.01)

B 6 5 D 1/00 (2006.01)

B 6 5 D 65/40 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 1/26

B 3 2 B 27/36

B 6 5 D 1/00 B

B 6 5 D 65/40 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月28日 (2015.8.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリ乳酸フィルム、インキ層、接着層、シーラント層が順次積層され、前記ポリ乳酸フィルムの密度が $1.10 \sim 1.40 \times 10^3 \text{ kg/m}^3$ 、TD 方向の引張伸度が $115 \sim 145\%$ 、 100° での TD 方向の熱収縮率が $0.1 \sim 1\%$ であることを特徴とする深絞り成形用包装材料。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の請求項 1 に係る発明は、ポリ乳酸フィルム、インキ層、接着層、シーラント層が順次積層され、前記ポリ乳酸フィルムの密度が $1.10 \sim 1.40 \times 10^3 \text{ kg/m}^3$ 、TD 方向の引張伸度が $115 \sim 145\%$ 、 100° での TD 方向の熱収縮率が $0.1 \sim 1\%$ であることを特徴とする深絞り成形用包装材料である。